

高齢者を守り、医療を守るための呼びかけ

○ お盆の時期を迎えるにあたって

- ・ 帰省などで高齢者等と会う場合は、県の無料検査を活用するなど、事前に確認を
- ・ 自宅であっても、普段会わない高齢者等と会う場合は、マスクを着用し、こまめな換気など、一層の感染防止対策の徹底を

○ 高齢者や基礎疾患のある方へ

- ・ ご自身の命を守るため、早めのワクチン4回目接種の検討を
- ・ 外出や人と会う際は、行先の混雑状況や感染防止対策を確認し、基本的感染防止対策を徹底し、十分気を付けて行動を

○ 高齢者等と日常的に接する方へ

- ・ 感染リスクの高い行動を控え、慎重に行動を

○ 発熱外来、救急搬送のひっ迫を防ぐため

- ・ 40歳未満で基礎疾患がないなど、重症化リスクの低い方は、症状が軽い場合は、配布する検査キットの活用を。申込はインターネットで
- ・ 発熱外来を受診する場合も、軽度の発熱や咳、喉の痛みといった症状の方は、できるだけ平日昼間に受診を
- ・ 発熱等のコロナが疑われる症状で救急車を呼ぶかどうか迷う場合は、119番通報の前に、まずは24時間対応の「受診・相談センター」にお電話を